

水道産業新聞

横浜水道OBの起業に注目集まる

培つた技術力で水道界に貢献へ

アンクジア



白濱代表取締役

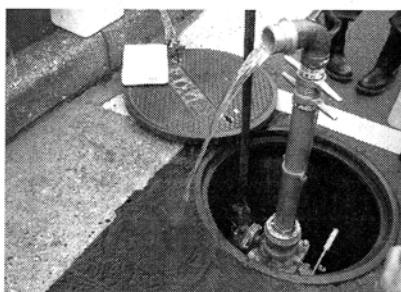
平成21年10月。役員は、
アクアエンジの設立は

横浜市水道局OBが起業した㈱アクアエンジ
(代表取締役)白濱英一・元横浜市水道事業管
理者の事業活動が本格化してきた。技術者不
足に悩む中小水道事業体へのアドバイスを軸に
したコンサルティングや新技術を駆使した水道
関係製品の販売代理店など、長年の水道業務で
育んだ技術力と見識で「水道界に恩返し」しつ
つビジネスチャンスを模索している。

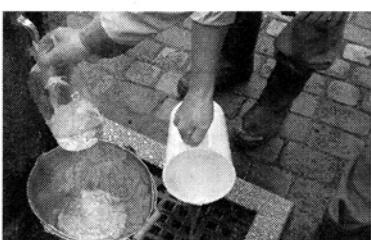
白濱代表取締役のほか、
横浜市水道局理事・水道
技術管理者を務めた國富
進氏、高橋成治氏の両氏
を加えた3名で構成さ
れ、監査役は元同局部長
の秋山武久氏が務めてい
る。従業員は今年4月1



NMRパイプテクターを配備



防錆に加え残塩抑制効果も確認



局内実施設で検証

日現在では14名で、①水
に関する企画・調査・研
究・工事の施工監理、コ
ンサルティング業務②労

働者派遣事業法に基づく
特定労働者派遣③その他
付帯業務④事業内容と
しては、建設コンサル
タントとして上水道及び
工業用水道部門の資格登

名) 税理士(1名)ー
の有資格者がいる。
は、横浜市水道局の配管
台帳整理を受託している

材を供給してほしい」と
の要望を受けて発足。
この会社には、人材を派
遣して水道マッピングシ
ステムや給水台帳管理シ

企業から、「業務の指導
を行うとともに、水道事
務等のために局OBを採用してきただが、将来に
わたくて人材を確保する
ことを念頭に同局OBで
台帳システムの状況調
査なども実施している。
これらの仕事の延長線上
にあらじめの登録に加え、横浜
市水道局、神奈川県企業庁、神
奈川県内広域水道企業団にも業
者登録を行っている。

第1種電気主任技術者
(1名)、測量士(1名)、
水道施設管理技士(3
名)、税理士(1名)ー
の有資格者がいる。
は、横浜市水道局の配管
台帳整理を受託している

と、その要望を受けて発足。
この会社には、人材を派
遣して水道マッピングシ
ステムや給水台帳管理シ
ステムの登録に加え、横浜
市水道局、神奈川県企業庁、神
奈川県内広域水道企業団にも業
者登録を行っている。
これらは、この要望を受けて発足。
この会社には、人材を派
遣して水道マッピングシ
ステムや給水台帳管理シ
ステムの登録に加え、横浜
市水道局、神奈川県企業庁、神
奈川県内広域水道企業団にも業
者登録を行っている。
これらは、この要望を受けて発足。
この会社には、人材を派
遣して水道マッピングシ
ステムや給水台帳管理シ
ステムの登録に加え、横浜
市水道局、神奈川県企業庁、神
奈川県内広域水道企業団にも業
者登録を行っている。

赤水防止に加え残塩維持にも威力

～日本システム企画のNMRパイプテクター～

特定電磁波で赤錆を黒錆に

このほどアクアエンジ
が販売に関する代理店契
約を結んだ「NMRパイ
プテクター」は、管路内
への溶出を止める機能を

持つ。開発した日本シ
ステム企画による「管
の外側に同製品を設置し
て検証を実施したところ

けた研鑽とビジネス展
開。日本システム企画(株)
が開発した「NMRパイ
プテクター」(別掲記事
参照)を用い、配水管内
の赤水と殘留塩素濃度の
減少を防止する技術のメ
カニズムについて横浜市
水道局と共同研究して解
明(同局職員が今秋の郡
山市での水道研究発表会
で発表)し、それを踏ま
えて「NMRパイプテク
ター」の販売代理店契約
も結んでいる。

白濱代表取締役は、「経
験豊富な水道技術者なら
ではの高いノウハウを当
社社員は保有しており、
この最大の強みを活かし
てトータルマネジメント
を念頭に置いて新たな水
道コンサルティング業務
を展開したい」と実務に
精通した水道技術者こし
ての自負心を覗かせる。

技術者不足が深刻化する
中小水道事業体の持続に
欠かせぬノウハウと技術
力を注入し得るという意
味でも、横浜水道OBベ
ンチャーの今後の事業
展開が注目される。

このほどアクアエンジ
が販売に関する代理店契
約を結んだ「NMRパイ
プテクター」は、管路内
への溶出を止める機能を
持つ。開発した日本シ
ステム企画による「管
の外側に同製品を設置し
て検証を実施したところ

この防錆装置を用いて
海外でも公共施設の屋内
設備などで実績が多いと
い、英國ハッキンガム
アクリエンジと横浜市水
道局が同局関係施設内の
実管路(昭和37年布設の
約100本鉄管)を用い
て検証を実施したところ

この防錆装置を用いて
海外でも公共施設の屋内
設備などで実績が多いと
い、英國ハッキンガム
アクリエンジと横浜市水
道局が同局関係施設内の
実管路(昭和37年布設の
約100本鉄管)を用い
て検証を実施したところ

この防錆装置を用いて
海外でも公共施設の屋内
設備などで実績が多いと
い、英國ハッキンガム
アクリエンジと横浜市水
道局が同局関係施設内の
実管路(昭和37年布設の
約100本鉄管)を用い
て検証を実施したところ

この防錆装置を用いて
海外でも公共施設の屋内
設備などで実績が多いと
い、英國ハッキンガム
アクリエンジと横浜市水
道局が同局関係施設内の
実管路(昭和37年布設の
約100本鉄管)を用い
て検証を実施したところ